

朝晩は冷え込み寒さを感じる季節となりましたが、日中は太陽の日差しが暖かく、子どもたちは乳児園庭や大学の森・芝生での探索を楽しんだり、日向ぼっこをしながら心地良い風を感じたりして元気いっぱい過ごしています。少し前まで戸外ではブルーシートに座り保育者の側で遊んでいた子どもたちですが、興味のあるところへはいはいや掘まり立ちで移動したり、靴を履いて歩いたりして行動範囲が広がっている姿に成長を感じます。しゃぼん玉を吹くと『わあー！』と両腕を広げながらここにこに笑顔でしゃぼん玉を追いかけてやるとする姿や手に触れて消えると不思議そうな表情をする様子がとてもかわいく癒されます。

10月はあり組に新しいお友だちが加わりました。初めは様子を見ていた子どもたちでしたが、顔を覗き込んで頭をなでたり、玩具を「どうぞ」と渡したりする微笑ましい姿も見られました。

11月は収穫感謝礼拝があります。野菜や果物をご家庭から持ってきていただき、見たり触れたりしながら神さまに秋の恵みを感謝して過ごしたいと思います。また、11月20日(月)からはクリスマスを待ち望むアドベント(待降節)に入ります。救い主イエスさまがお生まれになったクリスマスを楽しみに、さんびかに触れたり少しずつ増える装飾を見たりしながら、神さまの愛を一緒に感じて過ごしていきたいと思います。



Aちゃんと『手をたたきましょう』の手遊びを楽しんでいました。すると、保育者の歌声やAちゃんとのやりとりに気づいた子どもたちがどんどん周りに集まり、みんなで大集合！「♪あしぶみしましょう」では両腕を広げてバランスをとって立ったり、棚に掘まり立ちをして足踏みをしたり、座って足を上下に動かしたり・・・それぞれの表現で楽しむ子どもたちの姿がとてもかわいいです。これからも歌や手遊びと一緒に楽しみ、心と身体をたくさん動かしていきたいと思っています。

少しずつ寒さを感じる季節となりましたが、子どもたちは園庭や大学の森で元気よく体を動かして遊んでいます。散歩に行く機会が増え、お友だちと手を繋ぐことが嬉しくて、「OOちゃん、おてて！」と誘ったり、テラスで遊ぶ際も「いくよ！」と手を差しだしたりと、笑い合っ歩き姿がとても微笑ましいです。森ではどんぐりやまつぼっくりなどの木の実を集めて満足気な表情を見せたり、自然物を並べて「おいしいですよ〜」とお店屋さんが始まったりと、秋の自然の中、ゆったりと遊んでいます。また、保育者が「どーこだ？」と木の後ろにそっと隠れると、元気な笑い声とともに声が聞こえる方へ 駆けていく姿がとてもかわいく、「いた〜！」と笑顔で見つける様子にとっても心が温まります。

室内ではさつまいも、れんこん、おくらを使って野菜スタンプをしました。「おほしさま！」とおくらの形を喜んだり、画用紙に1つひとつ丁寧に押しつたりと目を輝かせて楽しんでいました。一人ひとりの豊かな表現がキャンディーになり、保育室に飾ると「これ、OOちゃんの」「ぺったんしたねえ」と嬉しそうに話していました。

11月6日(月)は収穫感謝礼拝を守ります。みんなで持ち寄った野菜や果物に触れる中で、神さまがくださった秋の豊かな恵みに感謝して過ごしたいと思います。また、11月20日(月)からはクリスマスを待ち望むアドベント(待降節)に入ります。保育室や園内に増えていく装飾に気付いたり、お家の方へのプレゼントを作ったりしながら神さまの愛を感じ、嬉しい気持ちでクリスマスを待ちたいと思います。



朝、保育室に差し込む光で自分の影を見つけたAくん。「あ！おばけだよ！」と指を差し、お友だちと一緒に「おばけいっぱい！」とジャンプしたりポーズをとったりして影遊びが始まりました。昼食前、思い出したように保育室を歩くAくんが一言、「おばけいなくなっちゃった。」とがっかり。「明日の朝もおばけ探そうね」と伝えると笑顔が戻りました。子どもたちの気付きや発想が微笑ましかったです。

朝夕の風が冷たくなり秋を感じられるようになりました。「茶色いバッタ捕まえたよ」「赤い葉っぱ、キレイだね」「どんぐりにぼうしついているよ」など子どもたちはいろいろな場所で秋を見つけ楽しんでいきます。8日(水)の門戸厄神への遠足では秋の自然を見つけながら歩き、新幹線を見たり、園に帰ってきて乳児園庭で友だちと一緒に弁当を食べたりして、楽しい時間を過ごしたいと思います。

また、6日(月)は収穫感謝礼拝があります。みんなで持ち寄った野菜や果物を見たり触ったりしながら秋の恵みをくださった神さまに感謝して過ごしたいと思います。

牛乳を午後のおやつで摂取量を飲むようになり、朝は2グループに分かれて、幼児クラスのように馬蹄形に椅子を並べて話し合いの時間を持っています。これまで座る場所にはテーブルがあったので、しばらくは落ち着かない様子も見られましたが、今では友だちや保育者の顔がよく見えて、一緒に歌を歌ったり絵本を見たりすることの楽しさを感じています。11月20日(月)からはクリスマスを待ち望むアドベント(降誕節)に入り、クラスみんなで礼拝を守る機会を持ちたいと思います。イエスさまの誕生の出来事を知り、神さまが大切なひとり子を私たちにくださった愛を感じながら過ごしていきたいと思います。アドベントカレンダーの飾りやお家の方へのプレゼント制作も予定しています。楽しみにしててくださいね。



さつまいも制作では初めてはさみの一回切りに挑戦しました。はさみの使い方や約束を伝えると、「ワニワニや」と真剣な表情で呟いたAくん。絵本「わにわにのおおけが」(福音館書店)の中で、制作をしようとした主人公のわにわにがはさみで指を切り、血が出た場面を思い出したようでした。他の子どもたちも、Aくんの呟きを聞いて、うなずいていました。その後の取り組みではドキドキしている様子もありましたが、少しずつ手を動かしながら挑戦していました。一人ひとり違うそれぞれの表現を大切にしたいさつまいもができました。これからもはさみを使った遊びを楽しんでいきたいと思っています。